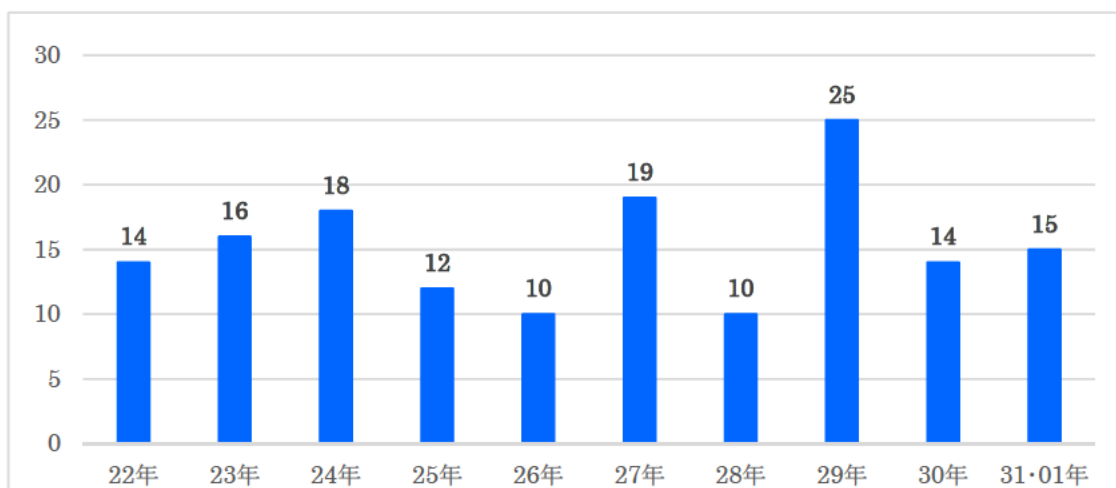


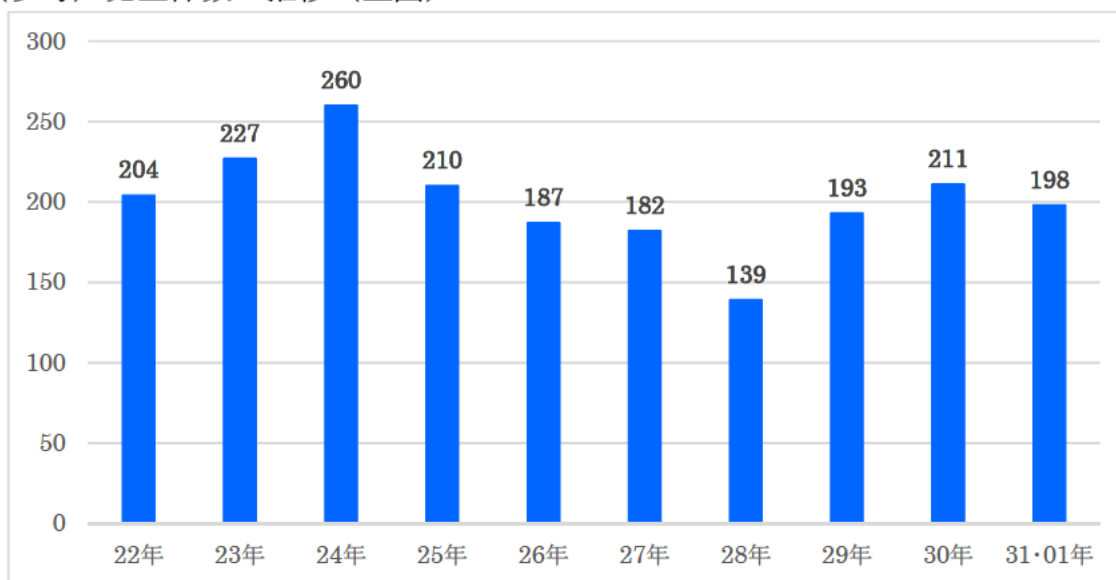
近畿支部管内におけるLPガス事故発生状況（平成31年・令和元年）

令和2年5月
中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課

1. LPガス事故発生件数の推移（近畿）

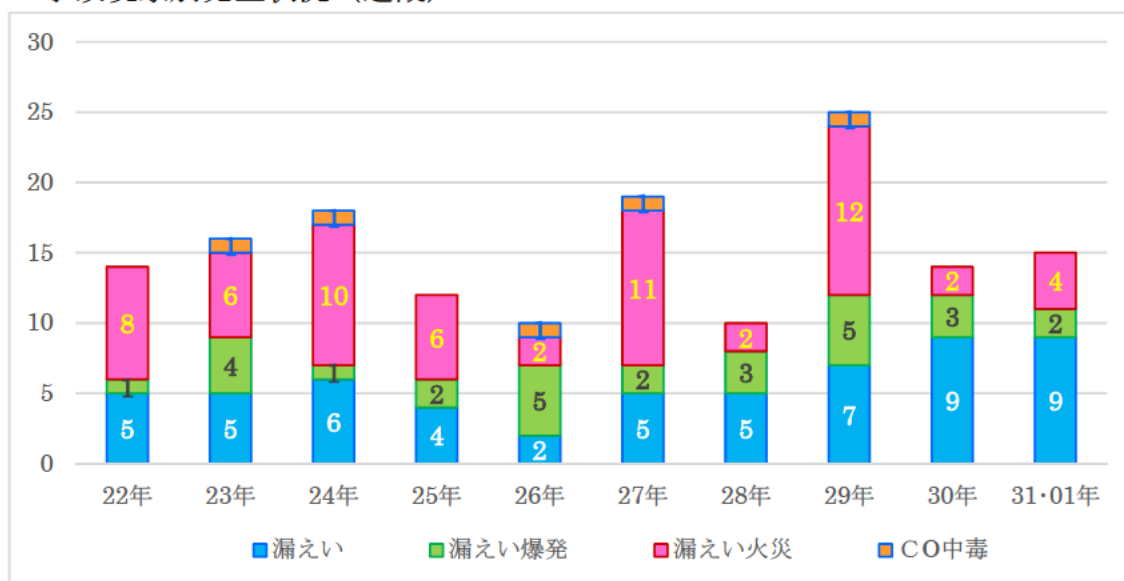


（参考）発生件数の推移（全国）



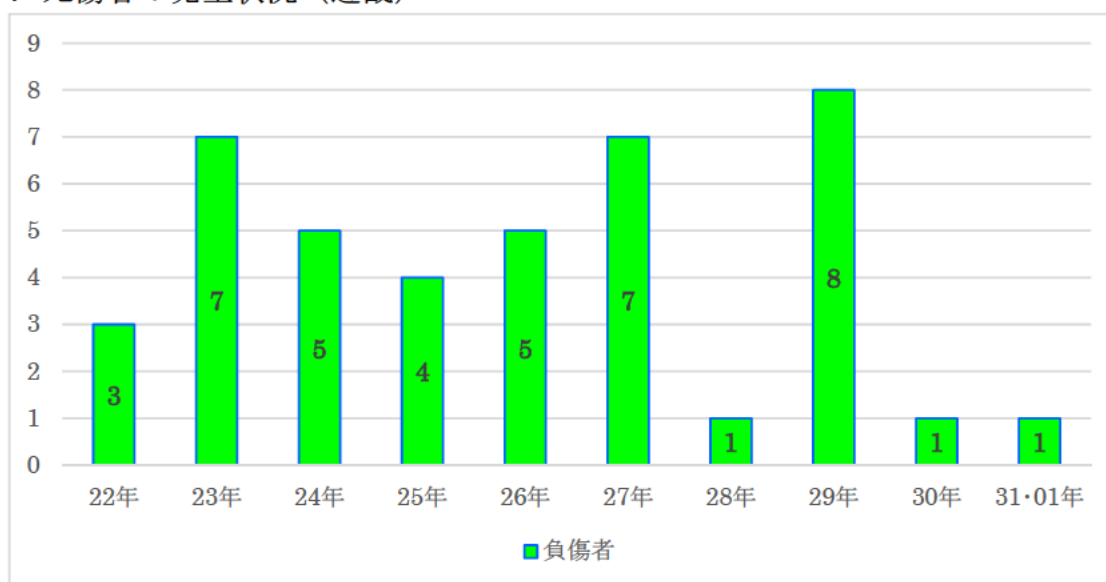
- ・近畿管内の事故件数は15件で、前年と比較して1件増加した。
- ・なお、全国の事故件数は198件、前年と比較して13件減少。

2. 事故現象別発生状況（近畿）



- ・平成31年(令和元年)に発生した事故15件の内、漏えいが最も多く9件で、前年と同数であった。
- ・漏えい爆発と漏えい火災で、前年より1件増加した。

3. 死傷者の発生状況（近畿）



- ・平成31年(令和元年)の負傷者は1名で、前年と同数で推移した。
- ・近畿管内において、LPガスによる死亡者は、10年連続発生していない。

4. 平成 31 年(令和元年)に発生した L P ガス事故 (近畿 : 1 5 件)

発生年月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
1 月 8 日	大阪府 八尾市	漏えい	0	<p>一般住宅の排水工事において、掘削作業中に、削岩機で埋設のガス管を破損（穿孔）させたため、ガスが漏えいした。</p> <p>原因は、リフォーム工事業者の作業ミス。工事業者が、埋設管を確認せず工事したため。</p>
1 月 8 日	大阪府 門真市	漏えい	0	<p>集団供給先の住宅の建築基礎工事の作業中、工事業者が掘削機で埋設管継手部を損傷させたため、ガスが漏えいした。</p> <p>原因は、工事業者の作業ミス。基礎工事を行う工事業者が、埋設管を確認せず工事したため。</p>
1 月 27 日	大阪府 枚方市	漏えい 火災	1	<p>飲食店の厨房において、従業員（16歳女性）が給湯器を使用するため、2回点火したが点火せず、改めて点火した時に、給湯器下部から炎が吹き出し、点火していた従業員が、顔面等に熱傷を負った。当該飲食店の事故発生場所である厨房は2階にあり、同階に客はいなかった。</p> <p>原因は消費者の消費機器の操作ミス。消費機器の経年劣化。</p>
3 月 9 日	大阪府 柏原市	漏えい 火災	0	<p>催しの飲食ブースにおいて、2台の業務用コンロ（1台は10kg容器、もう1台は所有の5kg容器に接続）を使用中、5kg容器の残量が少なくなったため、10kg容器に交換した後、取り替えた未接続の5kg容器のバルブを開いたため、残っていたガスが漏えいし、もう1台のコンロの火に引火し付近にあった衣類等に着火した。</p> <p>原因は、消費者の容器交換時の接続ミス。</p>
4 月 9 日	和歌山 県 和歌山 市	漏えい	0	<p>一般住宅の浄化槽の入れ替え工事において、過去に集団供給を受けていた敷地内の埋設供給管をコンクリートカッターで損傷させたため、ガスが漏えいした。</p> <p>原因は、工事業者の作業ミス。浄化槽の工事業者が、埋設供給管の存在を認識しておらず、工事したため。</p>
5 月 24 日	滋賀県 東近江 市	漏えい 爆発、 漏えい 火災	0	<p>福祉施設の厨房内において、回転釜、食器洗浄機に点火し、未接続のガス栓を誤開放したため、ガスが漏えいし、何らかの火気が引火し爆発したものと推定。物的被害：厨房内の一部の消費機器ほか。</p> <p>原因は、従業員が、未接続ガス栓を開放したことにより、ガスが漏えいし、爆発に至った。販売事業者が、未接続ガス栓の誤開放防止の</p>

				措置を行っていなかった。(ガス栓の付近に調理器具を置いており、通常では確認できる状態ではなかった。)
6月 6日	滋賀県 長浜市	漏えい	0	<p>小規模導管供給先において、水道管工事の掘削工事中に、重機で埋設供給管(PE管)を引っ掛け、損傷させたため、LPガスが漏えいした。その後はキャップ止めを施し、漏えいはない。</p> <p>原因は、水道工事業者の作業ミス。水道工事業者が、埋設管の存在を確認せず、掘削作業を行ったため。</p>
7月 11日	奈良県 奈良市	漏えい 火災	0	<p>小規模導管供給先の戸建住宅(空き家)の解体作業において、解体業者が、被覆鋼管の立ち上がり部分(白管)を不使用配管と思い、サンダーで切断したため、漏えいしたガスに火花が引火し、火災が発生した。</p> <p>原因は、解体業者の作業ミス。解体業者が埋設管にガスが充てんされていることを確認しなかったため。</p>
8月 5日	福井県 鯖江市	漏えい	0	<p>消費者の同一敷地内の親族から、元販売者に、「ガス臭がする」、「ガス設備を撤去してほしい。」との依頼があった。</p> <p>元販売店は、すでに廃止(9年前)しており、営業譲渡を行った元卸元へ、翌日朝に連絡し、同日、連絡を受けた元卸元は、従業員を現場へ出動させた。現場では、設置されていた50kg容器の底部が腐食し、ガスが漏えいしていた。</p> <p>容器の残ガスは、消防立ち会いのもと、大気放出し、安全を確認後、撤去した。</p> <p>原因は、元販売店から、元卸元へ営業譲渡するときに、当該事故発生現場の消費者をリストから溢していたため。(約9年間に渡り、容器が回収されず、点検も行われていなかった。)</p>
10月 1日	大阪府 大阪狭 山市	漏えい	0	<p>小規模導管供給先の空き家の解体作業において、解体業者が敷地内の埋設供給管を損傷させたため、ガスが漏えいした。当該住宅に都市ガスの供給管が入っていることは認識していたが、LPガスの供給管が入っていることを認識していなかった。</p> <p>原因は、解体業者の作業ミス。LPガスの供給管の確認の未実施。</p>
10月 25日	滋賀県 草津市	漏えい	0	<p>小規模導管供給先の空き地を整地作業中に、工事業者が、重機で埋設供給管を引っ掛け、損傷させたため、ガスが漏えいした。</p> <p>工事業者は、都市ガス事業者に連絡し、都市ガス事業者が応急措置を行った。その後、当該埋設供給管の所有者である販売事業者が連絡を受け、現地到着後、ガスの漏えいが無いことを確認し、翌日、修繕工事を完了した。</p> <p>原因は、工事業者の作業ミス。工事業者が、埋設供給管についての確認を怠ったため。</p>

11月 3日	大阪府 交野市	漏えい	0	<p>小規模導管供給先の戸建住宅（2戸の内の1戸）の解体作業中に、解体業者が掘削作業中に重機で埋設供給管を損傷させた。</p> <p>原因は、解体業者の作業ミス。</p>
12月 6日	滋賀県 大津市	漏えい	0	<p>小規模導管供給先（26戸）の内の空き家を解体するにあたり、重機で植木の撤去作業中にガス臭がしたため販売事業者へ連絡した。調査の結果、敷地内の埋設供給管の立ち上がり部分が折損していたため、プラグ止めを施した。</p> <p>原因は、解体業者の作業ミス。解体業者が埋設管の位置及びガスが充てんされていることを確認しなかったため。また、販売事業者に連絡をしてせずに作業を行ったため。</p>
12月 6日	大阪府 大阪市	漏えい	0	<p>催し会場において、飲食店ブースの店員が誤ってLP供給用ゴムホースを踏んだため厨房機器の接続部とゴムホースが離脱しゴムホースからガスが漏えいし、厨房機器の残り火が漏えいしたガスに着火して火災となった。</p> <p>原因は、飲食店店員の不注意。（作業時にゴムホースを踏んだためガスが漏えいし、火気が引火し火災となった。）</p> <p>また、当該供給時には、販売事業者が供給開始時点検・調査を実施せず、周知も行っていなかった（法第27条第1項第1号、第2号、第3号、規則第36条第1項第1号、第37条第1号に違反している）。</p>
12月 14日	兵庫県 高砂市	漏えい 爆発	0	<p>集合住宅において、入浴中に屋外で爆発音がした。屋外の瞬間湯沸器の前面パネル、パイプシャフト扉が破損していた。</p> <p>被害は、湯沸器の本体カバーの変形。</p> <p>原因は、湯沸器内部で滞留したガスに点火時の火気が引火爆発したものと推測。</p>